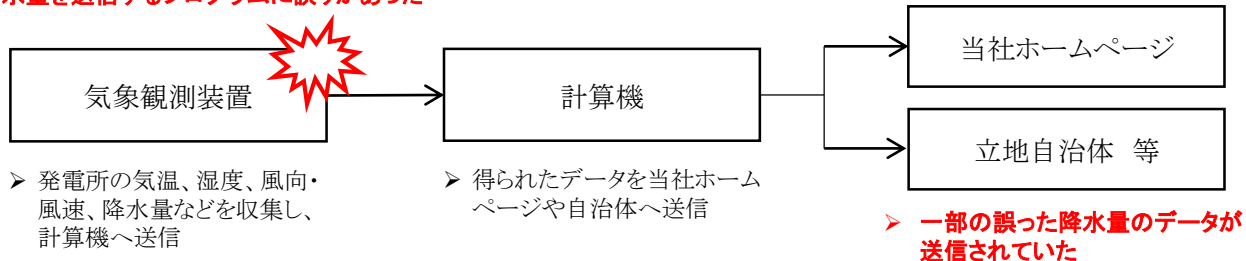


女川原子力発電所における気象観測データ(降水量)の一部誤りの概要

- ▶ 女川原子力発電所で24時間観測している気象データのうち、「降水量」について、23:50から24:00までの10分間のデータを送信するプログラムに誤りがあり、当該時刻の降水量を送信すべきところ、23:00から24:00までの1時間の降水量を送信していた。
- ▶ このため、一部の誤った降水量のデータが、当社ホームページや立地自治体等に送信されていた。

【気象データの流れ】

24時間のうち、23:50から24:00までの10分間の降水量を送信するプログラムに誤りがあった



【データ誤りの例】

- ➡ : 本来送信されるべきデータ
- ➡ : 誤って送信されたデータ

	時刻	実際の降水量 (mm)	送信データ (mm)
1日あたり 24個の1時間 データを収集
	23:00(1時間)	1.5	—
	24:00(1時間)	2.5	—
1日あたり 144個の10分間 データを収集	~0:10	0.5	0.5
	~0:20	0.5	0.5

	~22:50	0.0	0.0
	~23:00	0.0	0.0
	~23:10	0.0	0.0
	~23:20	1.0	1.0
	~23:30	0.5	0.5
	~23:40	0.0	0.0
	~23:50	0.5	0.5
	~24:00	0.5	2.5

正常なデータ

⇒誤りのあったデータ

- ▶ この例の場合、「0.5mm」と送信すべきところ、「2.5mm」と送信していた。